

令和4年度 日本橋幼稚園外部評価報告書

評価委員：今江委員長、柏原副委員長、多賀谷委員
 報告書作成者：今江委員

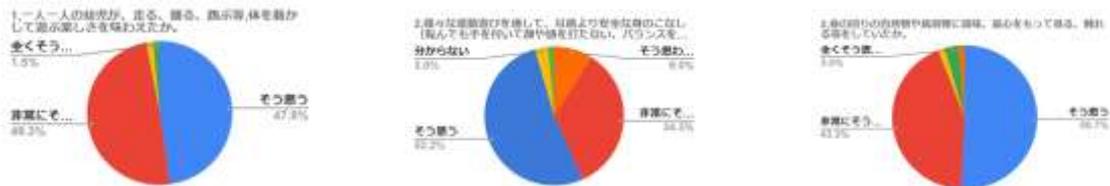
評価時期 令和5年3月

1 重点目標の評価

幼稚園の90%の目標達成は、保護者に教育が理解されているといえる。

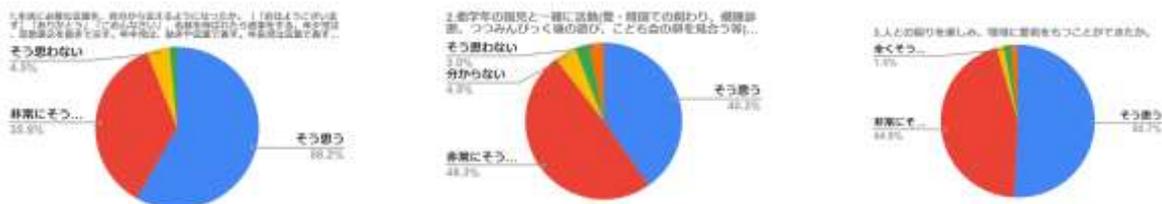
重点目標1について

○心身ともに健康で、自分らしさを素直に表現できる『げんきな こ』を育む。



重点目標2について

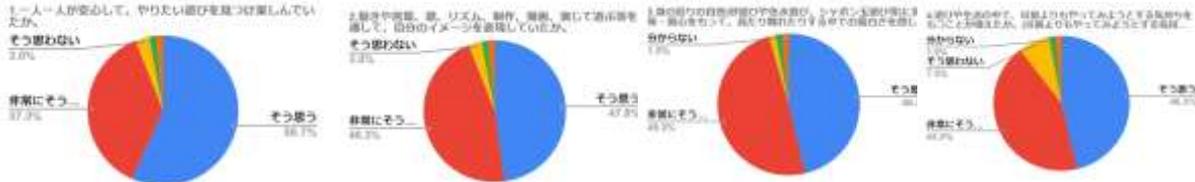
○優しく思いやりがあり、友達と仲良く遊びに取り組む、『やさしい こ』を育む。



- ・各学年の幼児の笑顔や元気な声か聞かれ、幼稚園での生活を楽しんでいる。
- ・5年生と年長児との餅つき交流は、元気な姿が見られた。年長児は4月に1年生になった時、交流している5年生が6年生として関わってもらうことになり、安心感をもって生活をスタートできると感じた。
- ・年末に地域を火の用心で回った時に、小学生・幼稚園児がたくさん参加し、地域に繋がっていくことに期待を感じた。

重点目標3について

○自分で考えて行動し、最後までやりぬく努力をする『かंगाえる こ』を育む。



2 今後の改善に向けた意見

- ・新型コロナウイルス感染症の3年間の経過を経て、行事のスリム化が図られていると感じるが、教育活動の質の維持のために、PTAが手伝えるところがあれば積極的に参加していきたいと思う。

3 その他の意見

- ・幼稚園の餅つきに、PTA役員が関わったが、地域に愛着がもてる活動に貢献していることが自負できて嬉しい。
- ・3年ぶりの餅つきで、保護者も手探りで動いていたが、コミュニケーションを取り合い活発なよい活動になっていたのので、今後も大事にしてほしい